

## 2 重要無線通信妨害の概要

### ▶ 重要無線通信妨害は海上関係が最多

1の申告件数のうち、重要無線通信妨害に係る用途別の申告件数は、海上関係の混信妨害事案が38件(全体の50.0%)で最も多く、次いで航空関係が23件(同30.3%)、放送業務6件(同7.9%)、防災行政が3件(同3.9%)、鉄道事業、消防、水防・道路が各2件(同2.6%)となっています(図3参照)。

全国では、海上関係が184件(全体の44.7%)で最も多く、次いで航空関係が163件(同39.6%)で、この2つの申告が全体の84.2%を占めています(図4参照)。

図3 重要無線通信妨害申告件数(用途別) (九州)

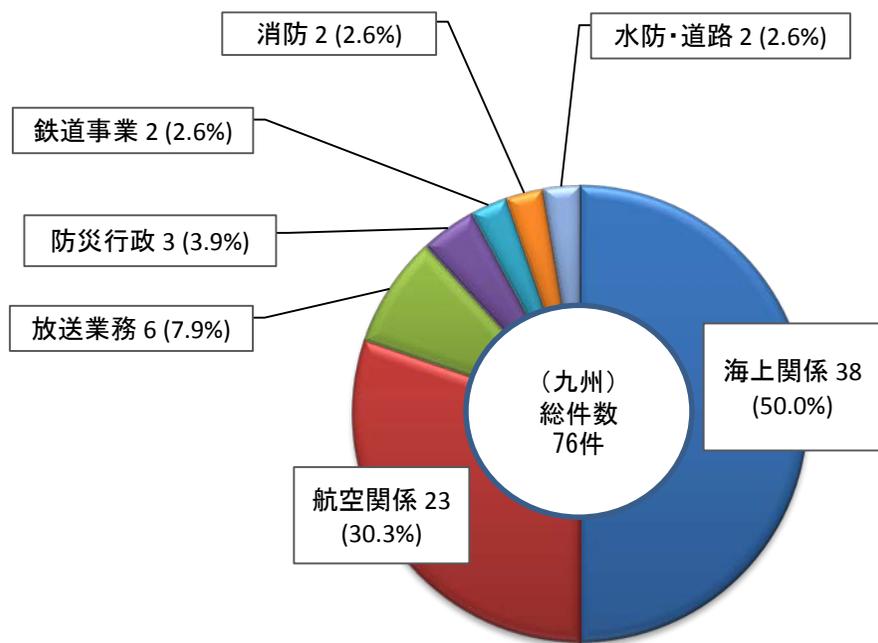


図4 重要無線通信妨害申告件数(用途別) (全国)

